

FRAME  
ARMS GIRL

MULTI ASSEMBLE MECHANICS UNIT



NON SCALE  
FULL ACTION  
PLASTIC MODEL KIT

FRAME ARMS GIRL  
STYLET XF-3 PLUS



フレームアームズ・ガール  
スティレット XF-3  
プラス

© KOTOBUKIYA

CRAFTSMANSHIP  
KOTOBUKIYA



FRAME  
ARMS GIRL  
MULTI ASSEMBLE MECHANICS UNIT



シリーズコンセプト

- ・マルチカラーキット仕様、タンポ印刷済みのフェイスパーツで、塗装せずに組んだだけでも完成します。
- ・フレームアームズ・ガール各機体との頭部、腕部、脚部等の互換性を確保しています。
- ・発売中のM.S.G、フレームアームズ、メガミデバイス、創彩少女庭園、アルカナディア、ヘキサギアと組み合わせて楽しむことができます。

STYLET  
XF-3  
PLUS



FRAME ARMS GIRL  
Designed by 島田フミカネ



フレームアームズはコトブキヤが提案するオリジナルロボットメカニック商品。中核となる素体（フレーム）に外装（アーマー）を装着することによって、様々なデザインのロボットを簡単に組み上げることができ、さらに共通素体・外装の組み替えにより無限のバリエーションを造ることが出来ます。

SA-16 スティレット

SA-16は、「アーキテクトに戦闘機の性能を付与させる」というコンセプトで開発された機体であり、高い推力と短時間ながらホバリング機能を持つブースターによって飛行能力を有するのが最大の特徴である。

FRAME ARMS  
Designed by 柳瀬敬之



**⚠ 組み立て前にお読みください。(下図のパーツは説明用の一例です。本製品のものではありません。)**

**⚠ 注意**

- 本製品の対象年齢は15歳以上です。対象年齢未満の方には、絶対に与えないでください。
- 窒息などの危険がありますので、誤飲に注意してください。小さなお子様には絶対に与えないでください。
- 製法上やむをえず尖った形状の部品がありますので、誤って目や皮膚を刺さないように注意してください。
- 部品加工の際、出た削りカスを吸わないように注意してください。
- 塗料や接着剤の使用の際、必ず換気を良くして行ってください。
- 部品の加工の際、刃物の取り扱いには十分注意してください。
- ぶつかけたり振り回すなどの、乱暴な遊びをしないでください。思わぬケガをする危険があります。
- 本製品は予告無く仕様を変更する場合がございます。ご了承ください。

**■必ずお読みください。**

- 組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認してください。
- パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取ってください。(ケガには十分注意してください)
- 組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
- 塗料はより安全な水性塗料をおすすめします。
- 工具・材料は、模型用品取扱店等でお買い求めください。
- 塗装についてのお問い合わせはお答えできかねる場合がございます。

**【パーツの接続について】**

本製品の組み立てはハメ込み式ですが、別売りのプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりをお楽しみ頂けます。

※ABS製パーツが入っている場合、ABS用接着剤をご使用ください。

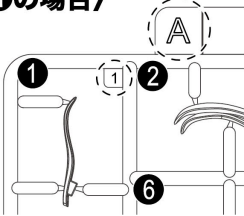
**記号の説明**

- ← はめ込む
- ① 〇内の順番で組み立てる
- ⚠ パーツの向きに注意
- 🚫 破損に注意
- ✂ 切り取る
- ↔ 選択式
- 🔍 パーツの下にあるゲートを切り取る
- 🚫 切り取る位置に注意

**パーツ番号について**

パーツ番号は数字とアルファベットの組み合わせで、構成されています。

**〈A0の場合〉**



**二重線の吹き出しについて**

二重線の吹き出しは、『横から見た図』や『組み立てた図』などの補足図になります。形状をよく確認して組み立ててください。

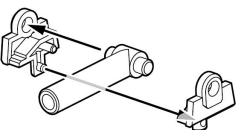
**〈使用例〉**



**はめ込む矢印のグレー部分について**

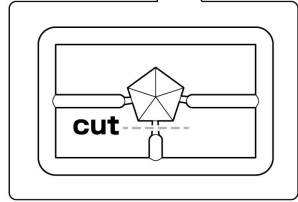
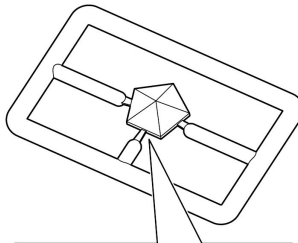
はめ込む矢印のグレー部分は、組み立てるパーツが他のパーツの下をくぐる場合や、軸や接続穴が隠れている場合に使用しています。

**〈使用例〉**

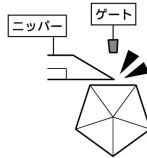


**パーツの切り取り方**

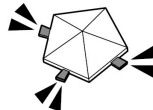
①パーツから少し離れた部分を切り取ります。



②ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。

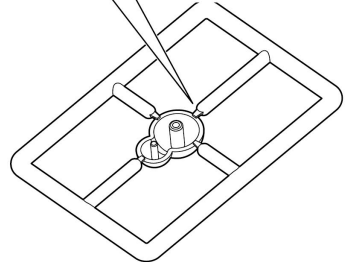


**✗**ゲートが残っていると、きれいに組み立てることが出来ません。

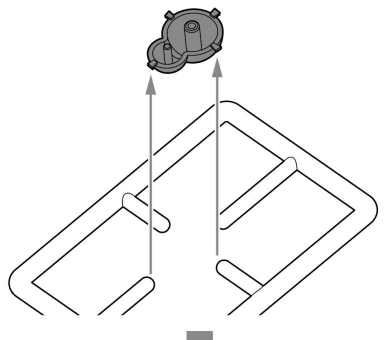


**🔍のついたパーツの切り取り方**

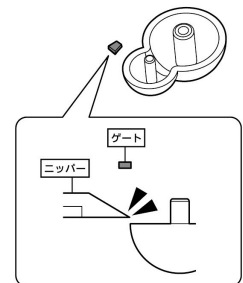
パーツの下側にゲートが付いています。



①パーツから少し離れた部分を切り取ります。



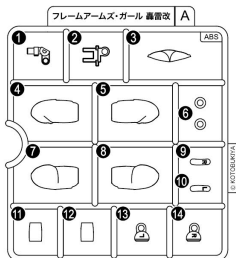
②ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。



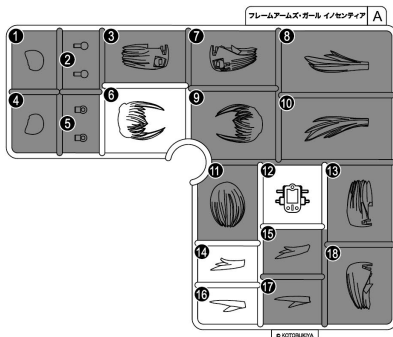
# フレームアームズ・ガール スティレット XF-3 プラス/パーツリスト

※グレー部分は使用しないパーツです。

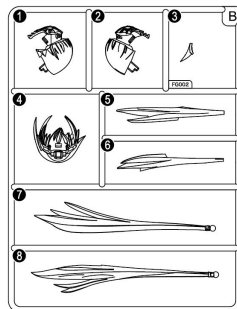
パーツA(フレッシュ)  
(ABS)



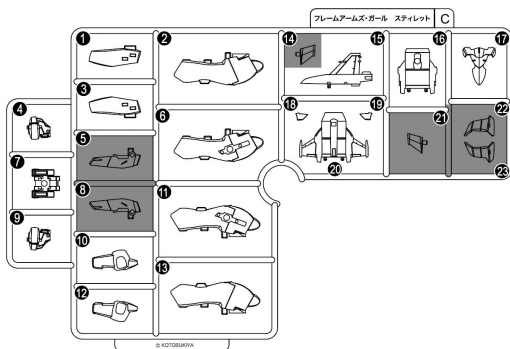
パーツA(髪)  
(PS)



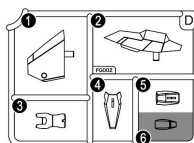
パーツB  
(PS)



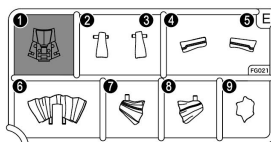
パーツC  
(PS)



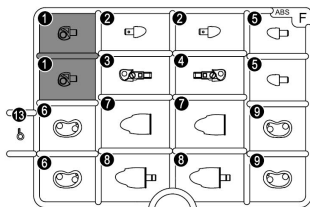
パーツD×2  
(PS)



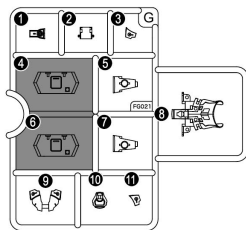
パーツE  
(PS)



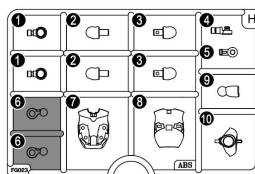
パーツF  
(ABS)



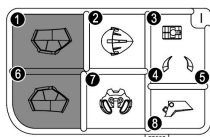
パーツG  
(PS)



パーツH  
(ABS)



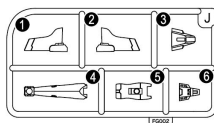
パーツI(ブラック)  
(PS)



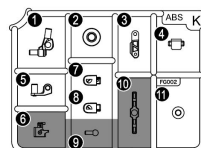
パーツI(髪)  
(PS)



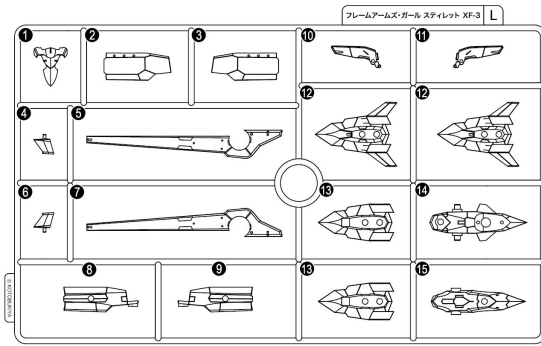
パーツJ×2  
(PS)



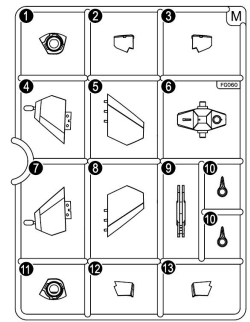
パーツK×2  
(ABS)



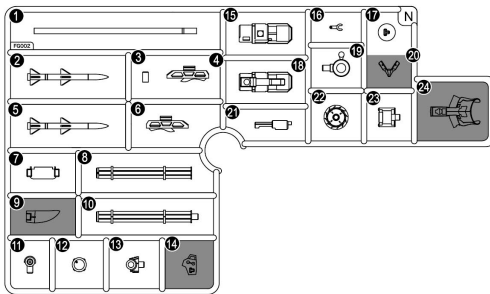
パーツL  
(PS)



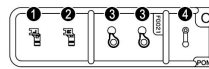
パーツM  
(PS)



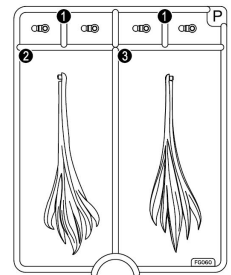
パーツN  
(PS)



パーツO  
(POM)

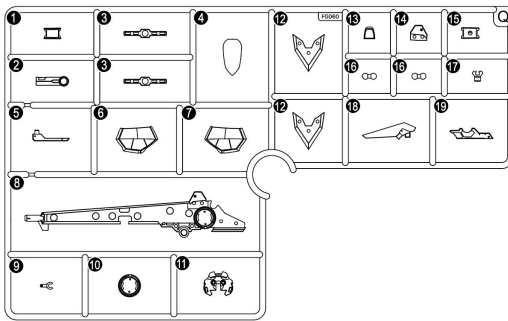


パーツP  
(PS)

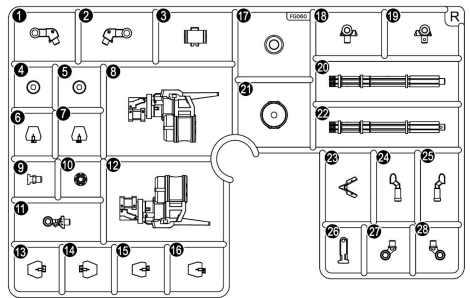


※P①の余りは予備パーツです。

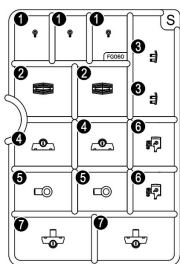
パーツQ  
(PS)



パーツR  
(PS)

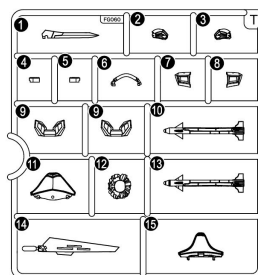


パーツS  
(PS)



※S①の余りは予備パーツです。

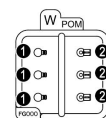
パーツT  
(PS)



パーツU  
(PS)

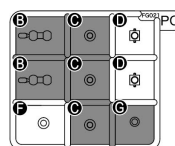


パーツW  
(POM)

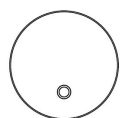


※W①、W②の余りは予備パーツです。

PC (ホリキャップ) パーツ  
(PE)



台座  
(ABS)



### フェイスパーツ (ABS)

※フェイスパーツは選択式です。

通常顔左向き

ドヤ顔

叫び顔正面向き



### ハンドパーツ (PVC:非アタル感)

※図はランナーの一部を省略しています。

※ハンドパーツは選択式です。

握り手

平手①

平手②

武器持ち手①

武器持ち手②



○水転写デカール

※塗装部分は模型用の薄め液で落とすことが可能です。

## スティレット XF-3

### 頭部の組み立てについて

※頭部は選択して組み立てます。お好みの状態に合わせて読み進めてください。  
※画像は塗装完成品を使用しています。

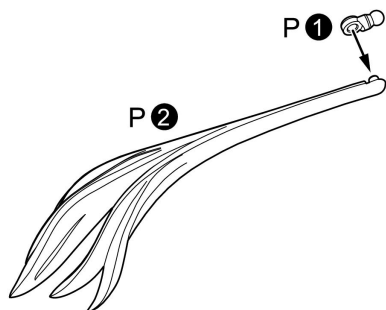
#### 〈ヘッドギア有り頭部〉



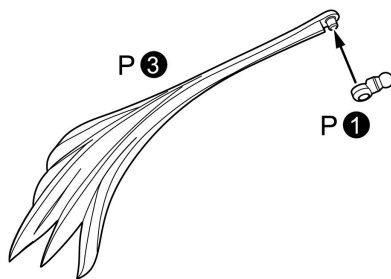
#### 〈ヘッドギア無し頭部〉



### ツインテール(右)の組み立て



### ツインテール(左)の組み立て



### ヘッドギア有り頭部の組み立て

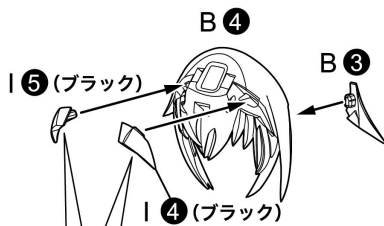
※ヘッドギア無し頭部を組み立てる場合、この項目をとばします。

#### 〈完成イメージ〉

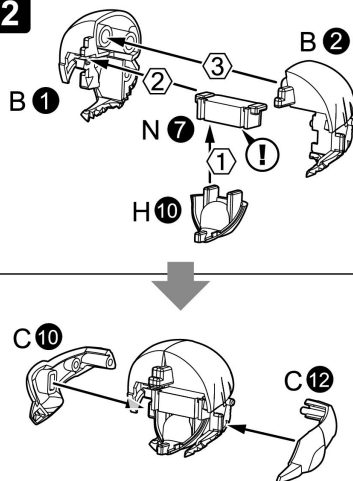
※完成イメージは塗装完成品を使用しています。



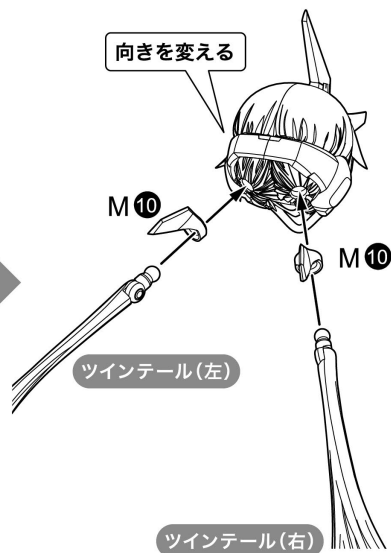
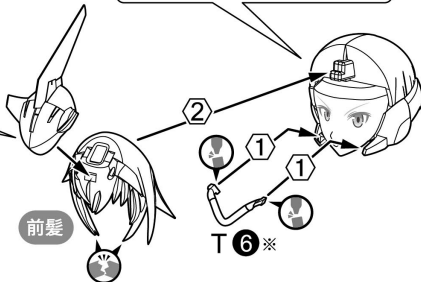
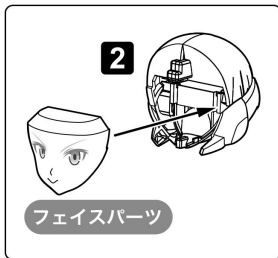
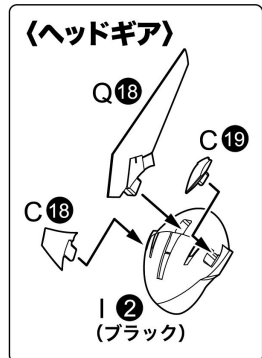
#### 1 〈前髪〉



#### 2



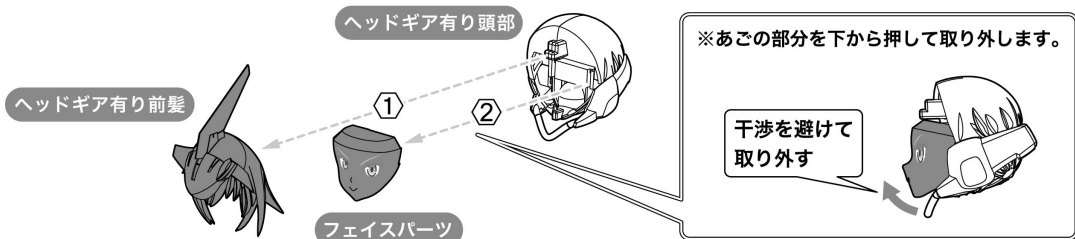
**3** ※前髪の先端がT⑥の内側に入るようにしつつ、前髪を取り付けます。



**〈フェイスパーツの交換方法〉**

※説明のため、一部パーツを省略しています。

※ヘッドギア有り前髪→フェイスパーツの順番で取り外し、交換するパーツを逆の手順で取り付けます。



**ヘッドギア無し頭部の組み立て**

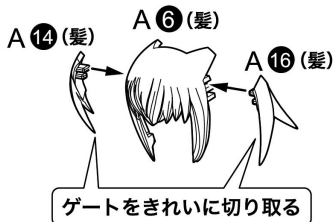
※ヘッドギア有り頭部を組み立てた場合、この項目はとばします。

**〈完成イメージ〉**

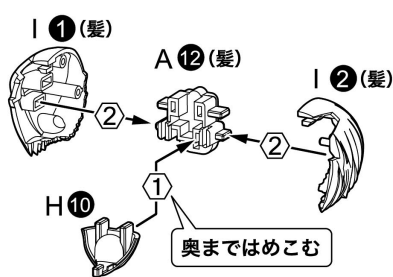
※完成イメージは塗装完成品を使用しています。



**1 〈前髪〉**

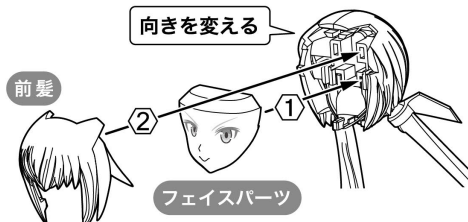
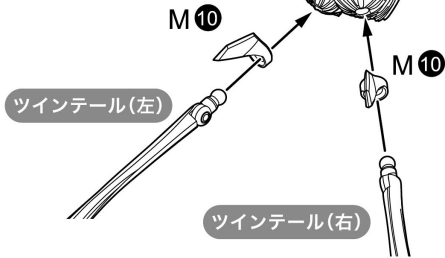


**2**



**3**

**2**



**フェイスパーツの交換方法**

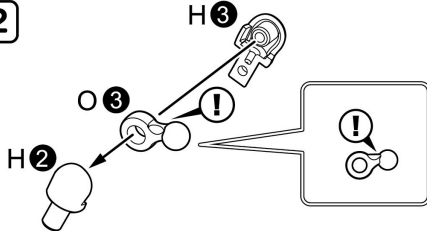
前髪→フェイスパーツの順番で取り外し、交換するパーツを逆の手順で取り付けます。

# 胴体の組み立て

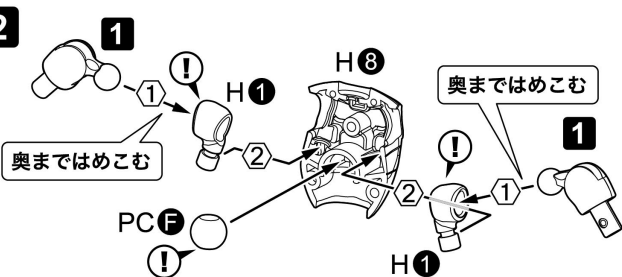
〈完成イメージ〉



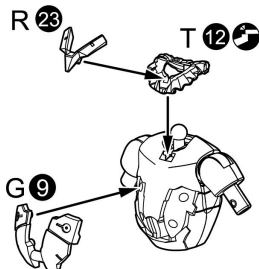
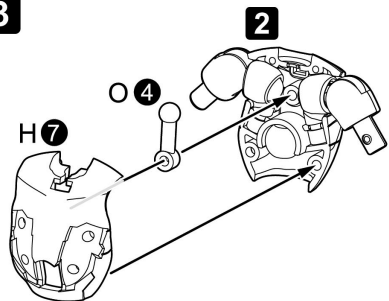
1 X2



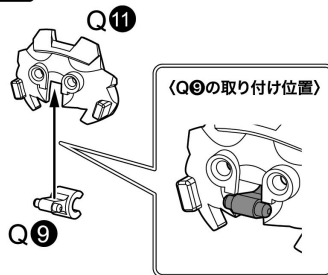
2



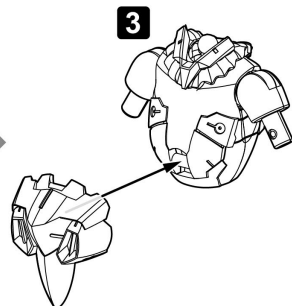
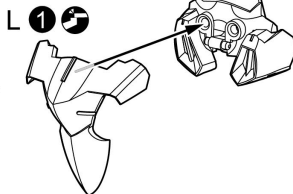
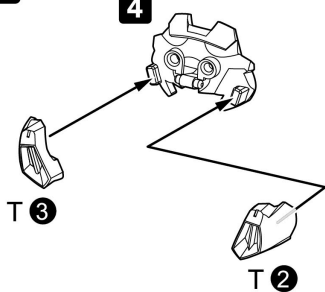
3



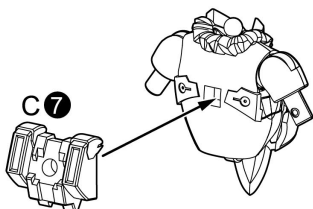
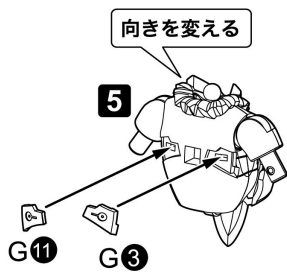
4



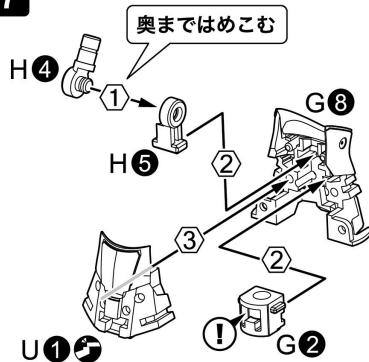
5



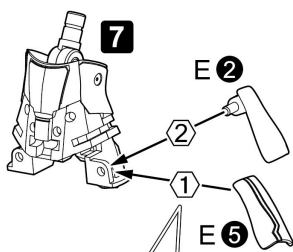
6



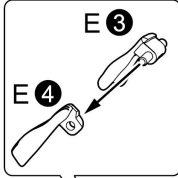
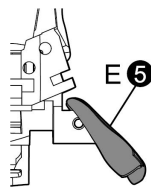
7





**8**

※図の位置で支えます。



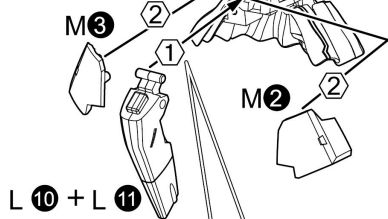
向きを変える



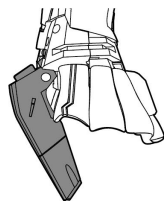
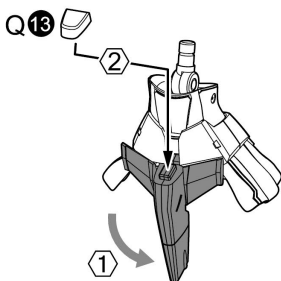
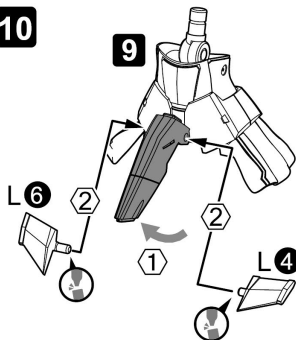
向きを変える

**9**

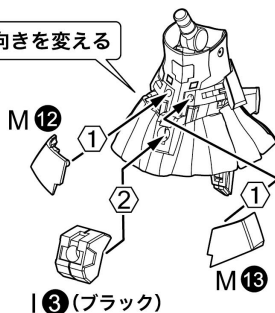
向きを変える



※画像を参考に取り付けます。

**10**

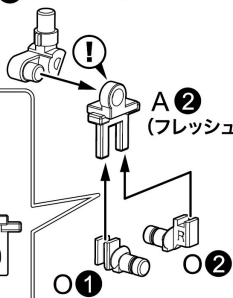
向きを変える



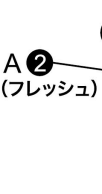
I 3 (ブラック)

**11**

A 1 (フレッシュ)

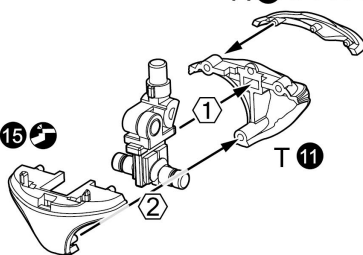


〈横から見た図〉

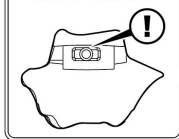


T 15

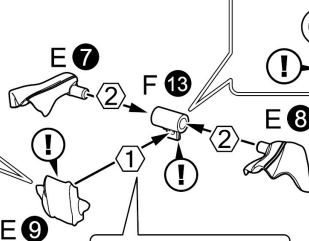
A 3 (フレッシュ)

**12**

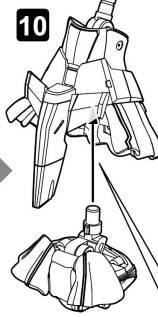
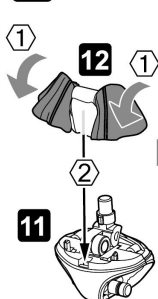
〈後ろから見た図〉



〈横から見た図〉



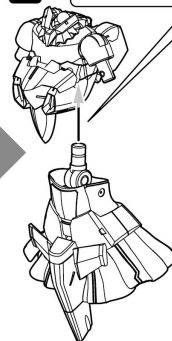
接着剤の使用を推奨

**13**

凹凸の向きを合わせる

**5**

奥まではめこむ

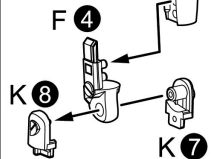


## 右腕の組み立て

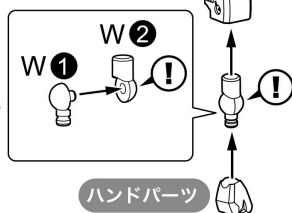
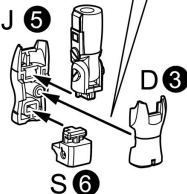
### <完成イメージ>



A 12 (フレッシュ)



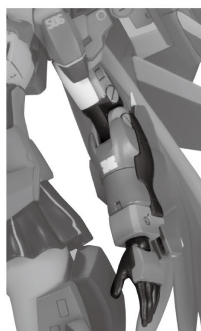
最後に組み立てる



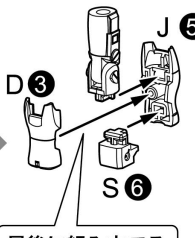
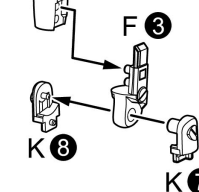
ハンドパーツ

## 左腕の組み立て

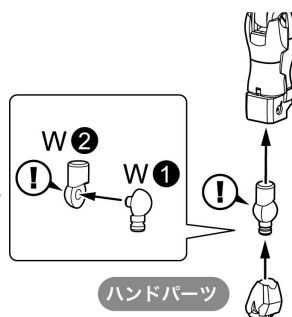
### <完成イメージ>



A 11 (フレッシュ)



最後に組み立てる



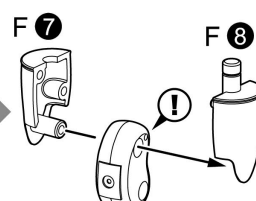
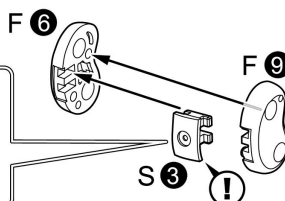
ハンドパーツ

## ×2 腿部の組み立て

### <完成イメージ>



<横から見た図>

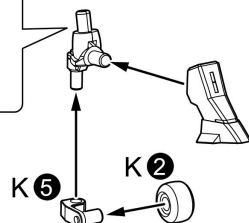
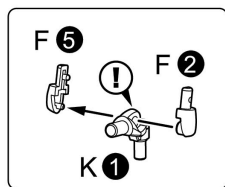
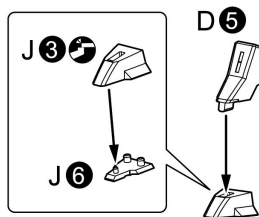


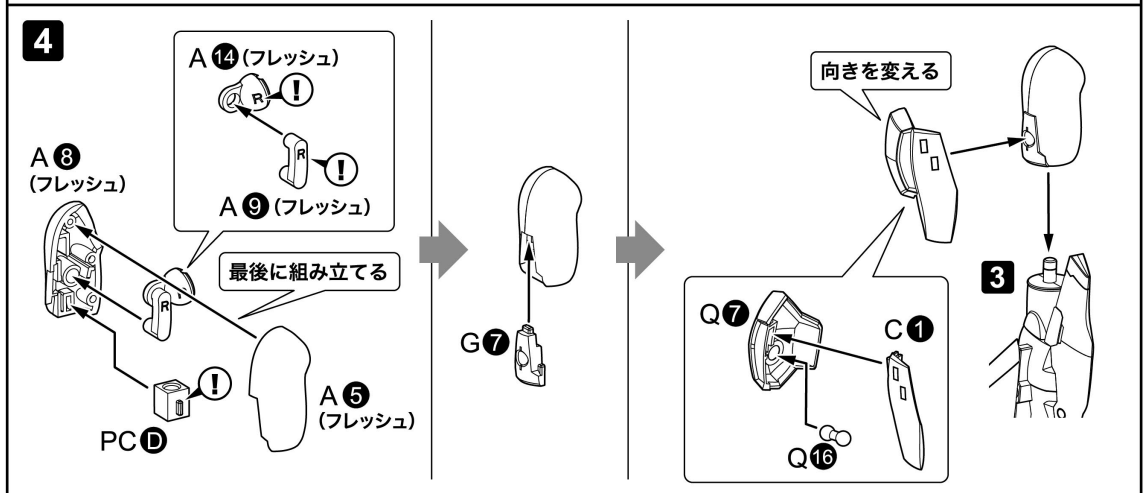
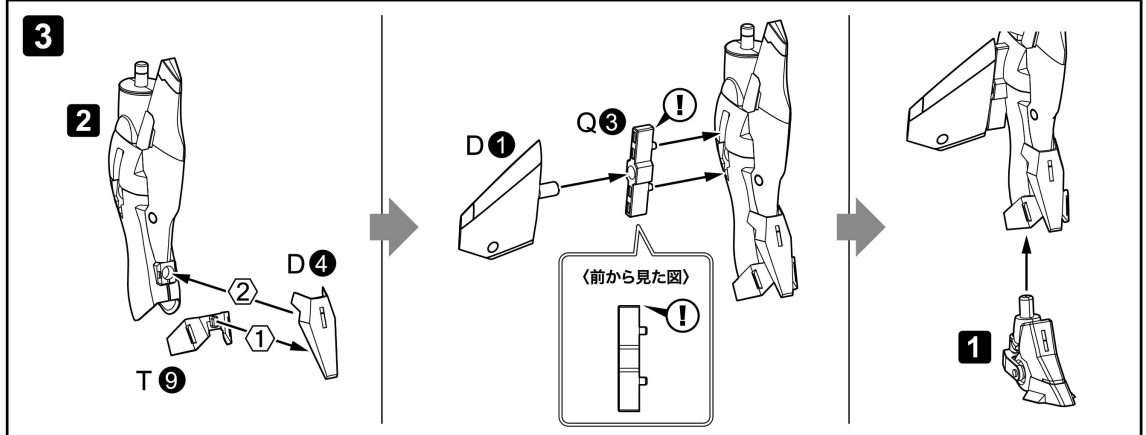
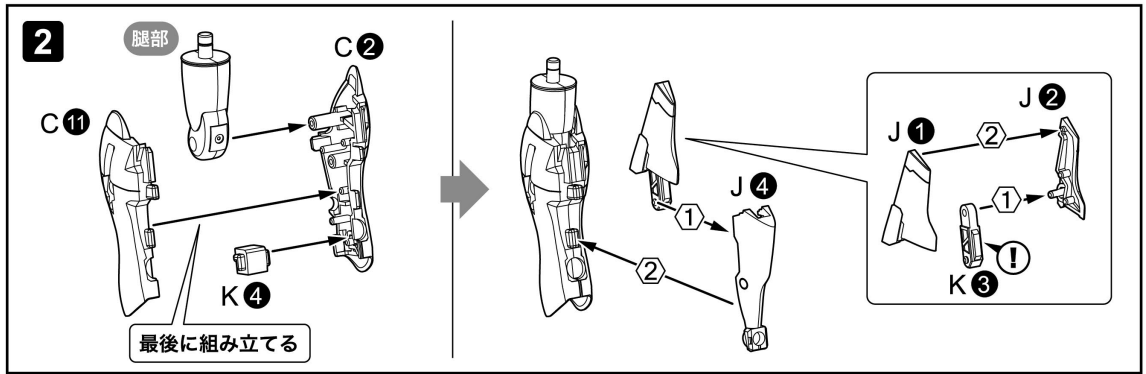
## 右脚の組み立て

### <完成イメージ>



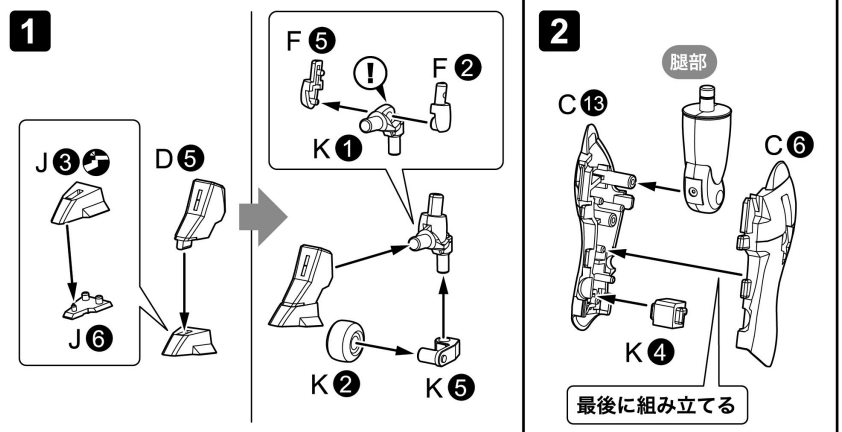
1

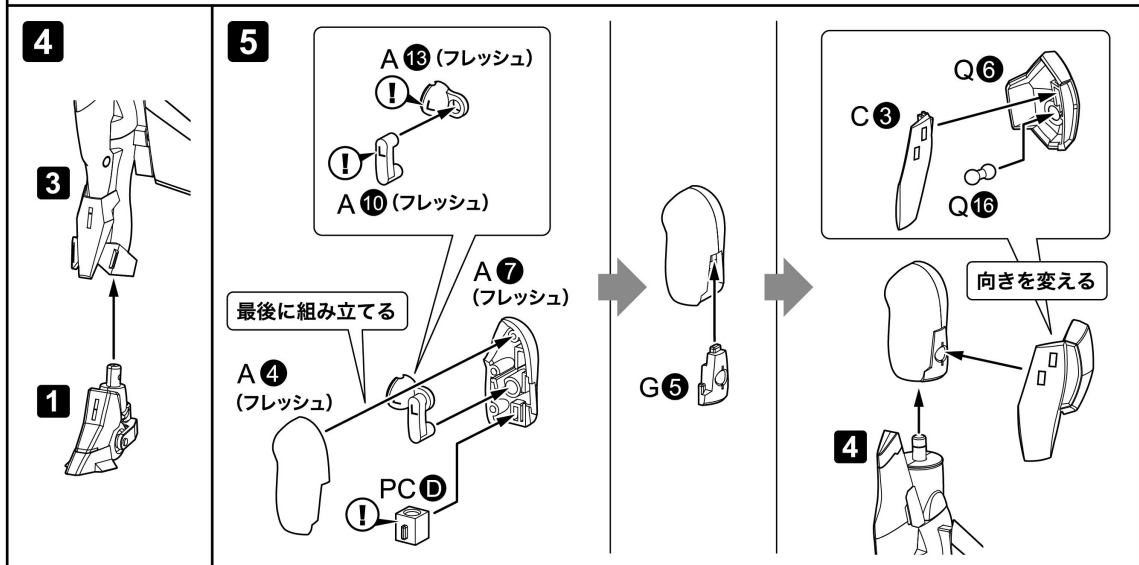
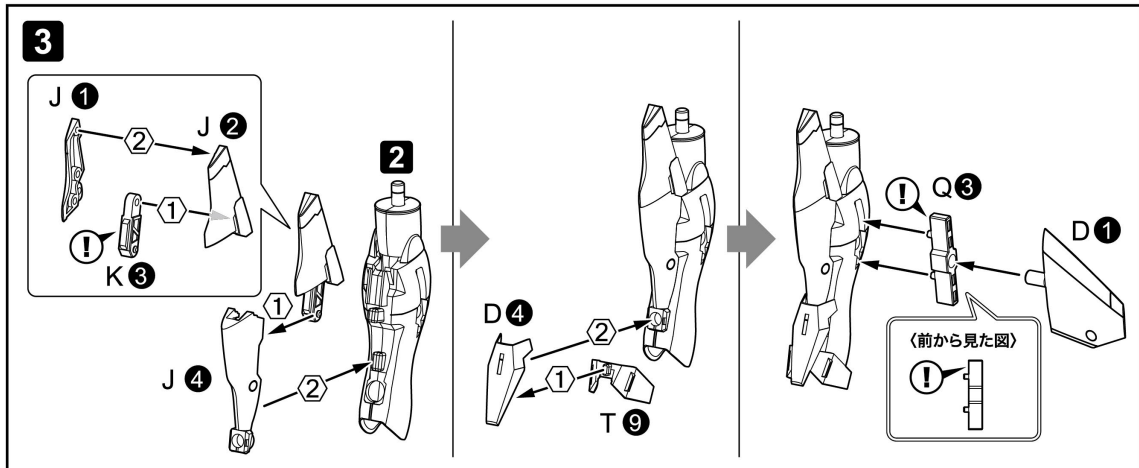




## 左脚の組み立て

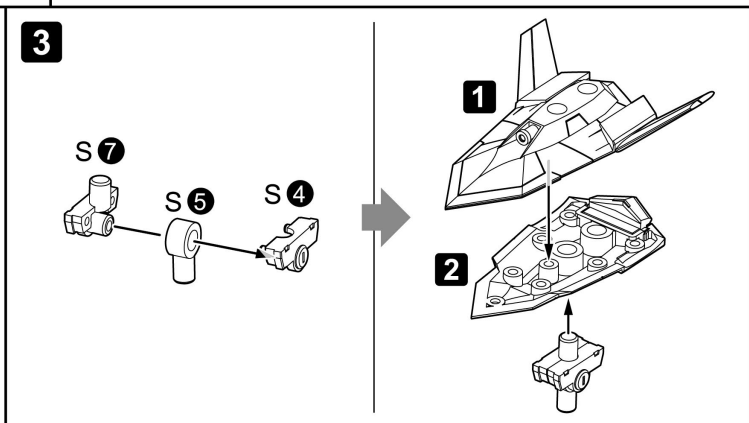
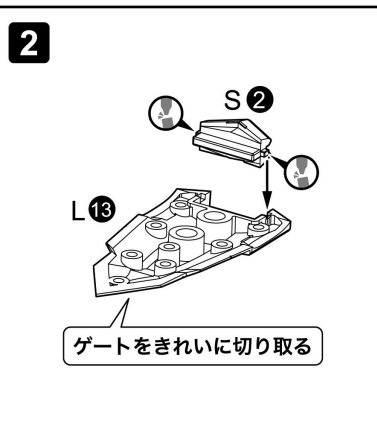
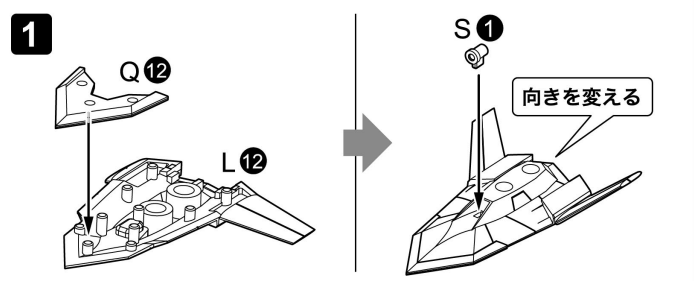
### 〈完成イメージ〉





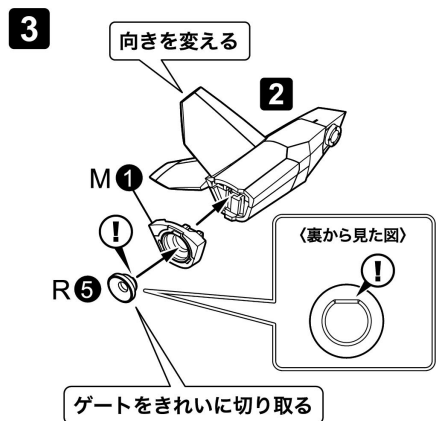
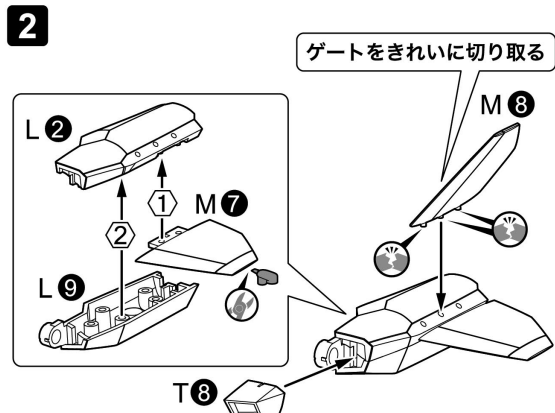
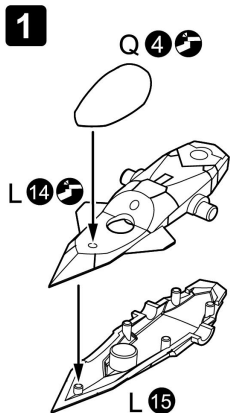
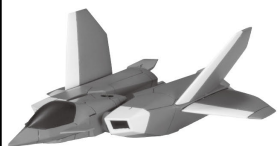
**×2 ドローンの組み立て**

**<完成イメージ>**

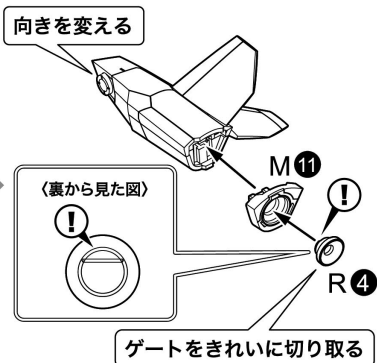
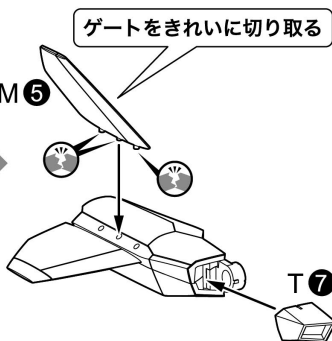
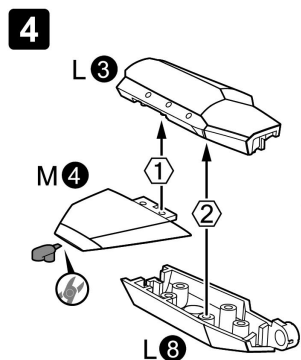
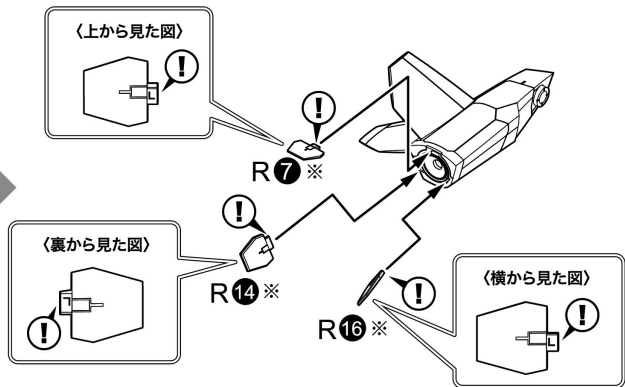


# 背部ブースターの組み立て

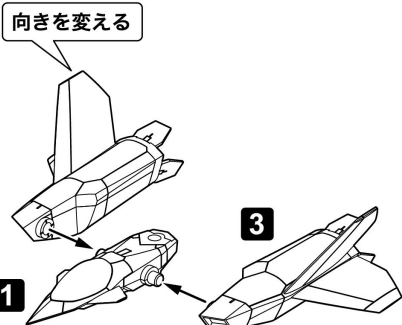
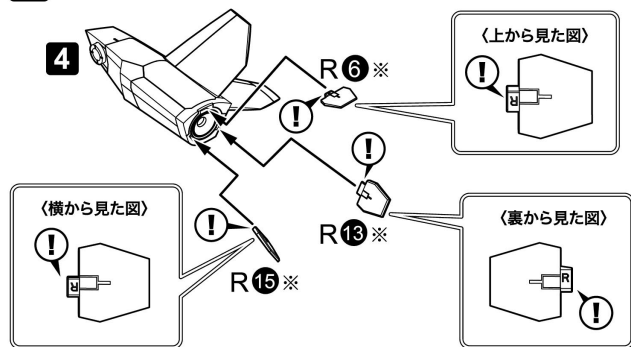
〈完成イメージ〉



※ゲートをきれいに切り取ります。

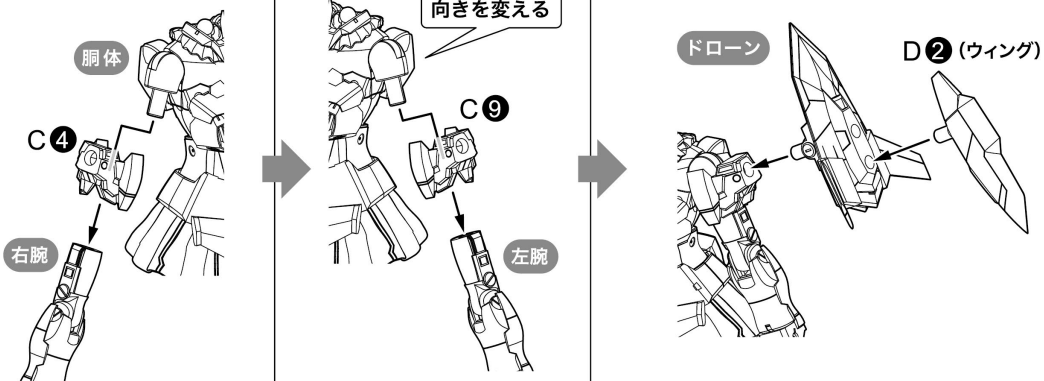


**5** ※ゲートをきれいに切り取ります。

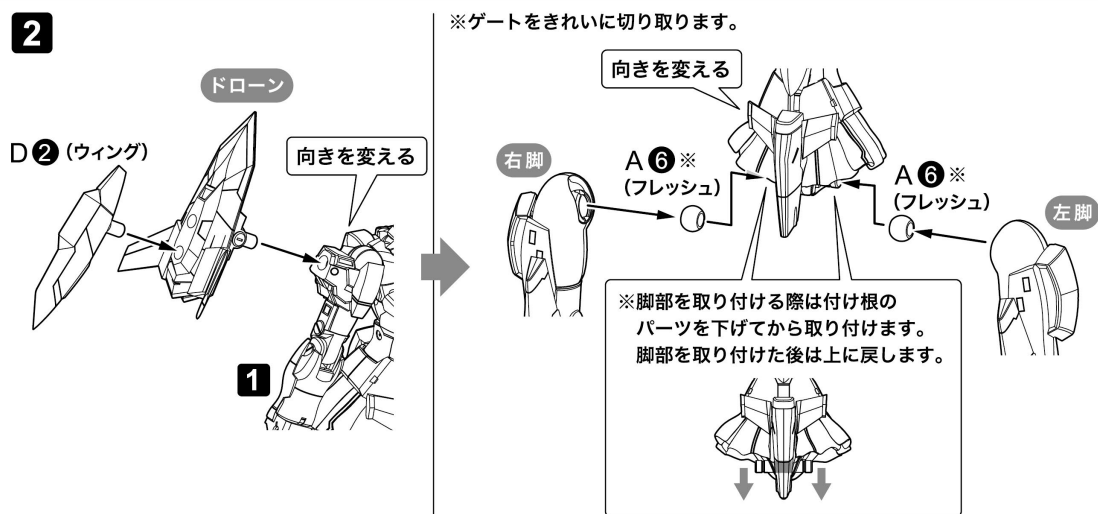


# スティレット XF-3の組み立て

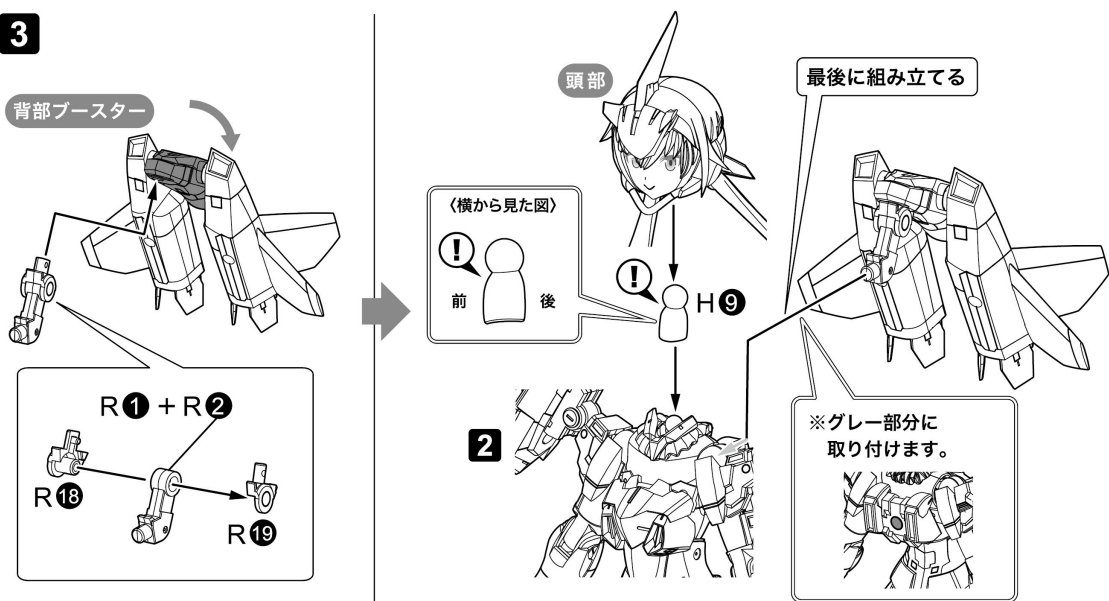
1



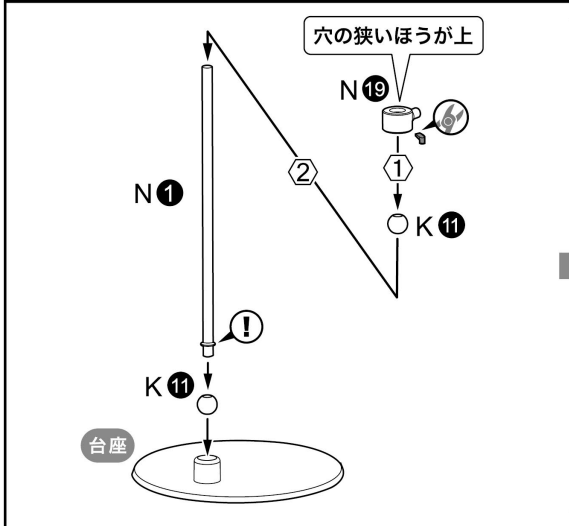
2



3



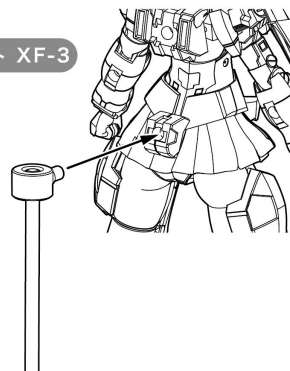
## 展示ベースの組み立て



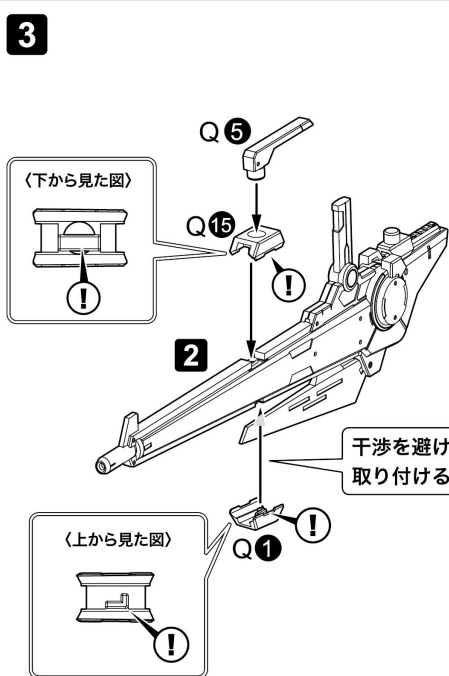
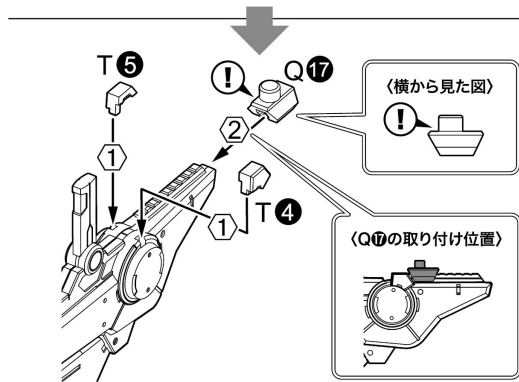
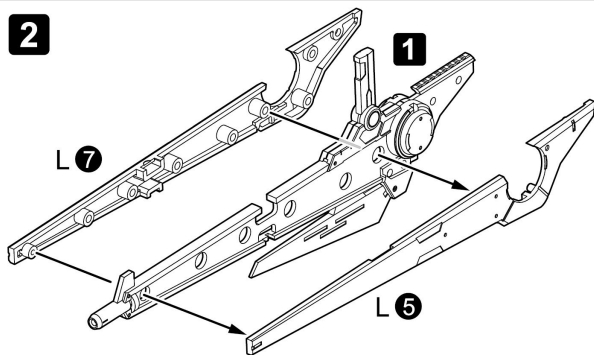
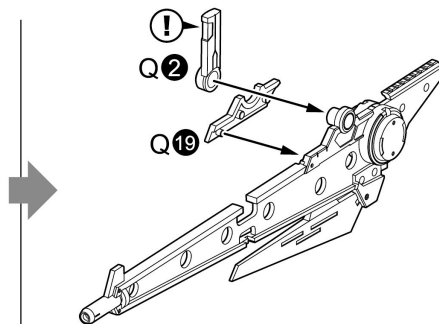
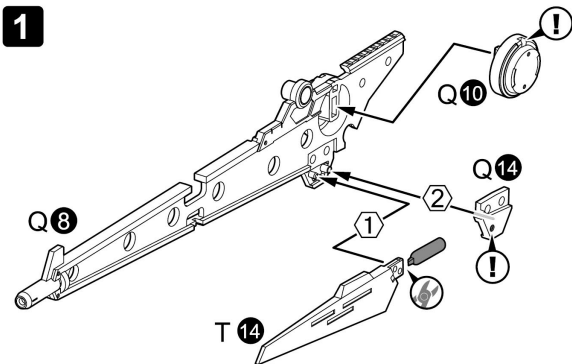
### 〈展示ベースへの取り付け方〉

※説明のために一部パーツを省略しています。  
 ※接続部は高さを調節できます。

スティレット XF-3

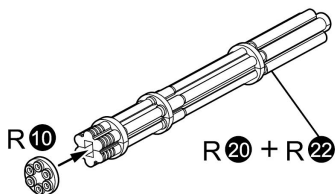


## 武器 スマートガンの組み立て

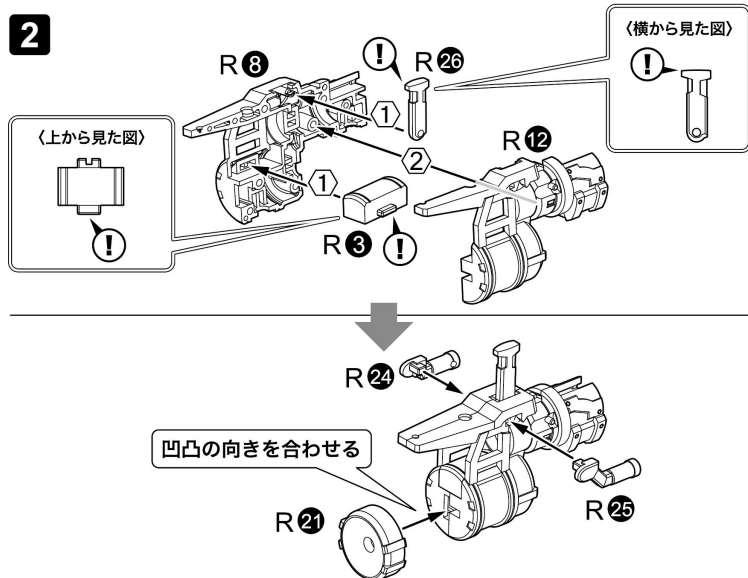


# 大型ガトリングガンの組み立て

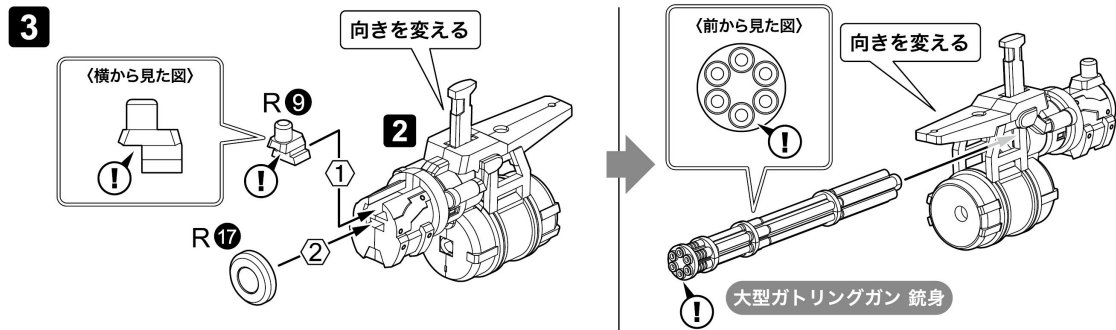
## 1 〈大型ガトリングガン 銃身〉



## 2

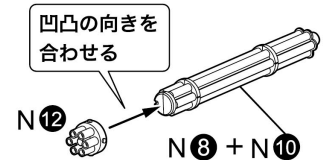


## 3

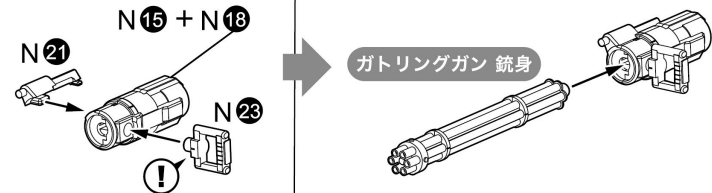


# ガトリングガンの組み立て

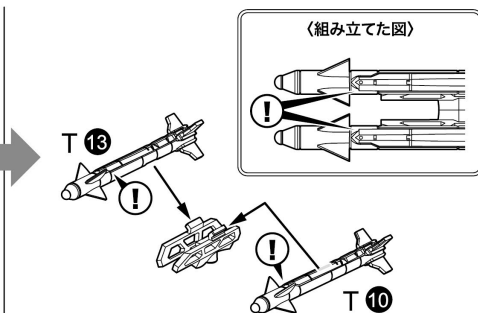
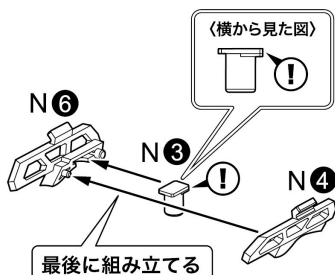
## 1 〈ガトリングガン 銃身〉



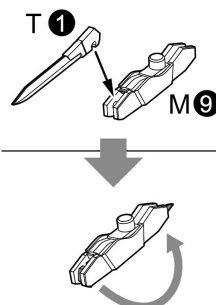
## 2



# ミサイルの組み立て



# ブレードの組み立て





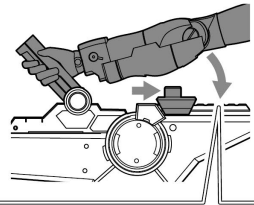
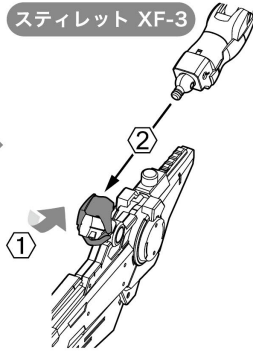
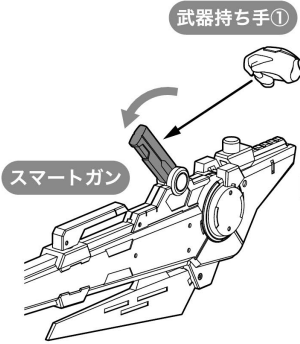
## 武器の持たせ方

※スマートガンと大型ガトリングガンは左手にも同様に持たせることができます。

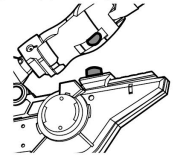
※武器持ち手②も同様に持たせることができます。 ※説明の為に一部パーツを省略しています。

### 〈スマートガン〉

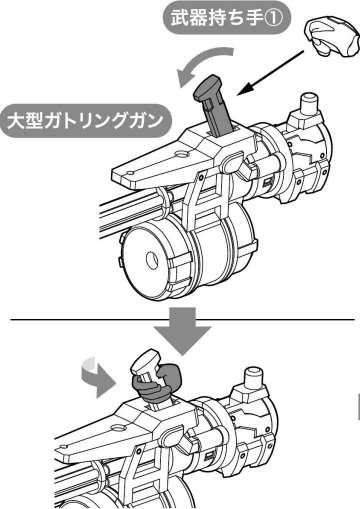
※あらかじめハンドパーツを外しておきます。



※グレー部分の軸と穴を取り付けます。  
軸部分はスライドさせて位置を調節してください。



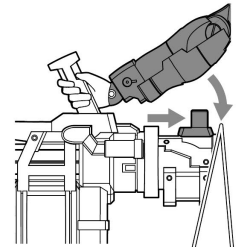
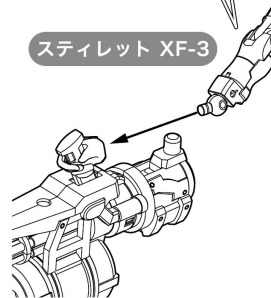
### 〈大型ガトリングガン〉



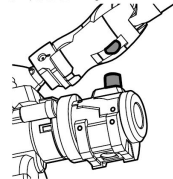
※あらかじめハンドパーツを取り外し、向きを図のように変えておきます。



ステイレット XF-3



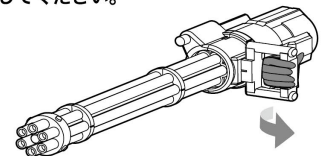
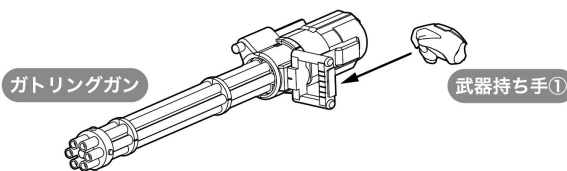
※グレー部分の軸と穴を取り付けます。  
軸部分はスライドさせて位置を調節してください。



### 〈ガトリングガン〉

※ガトリングガンは右手用です。

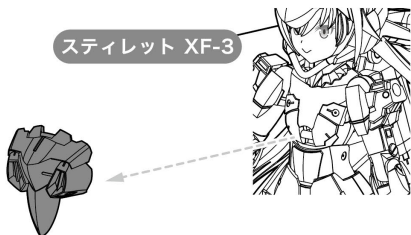
※武器を持たせた後は、ステイレット XF-3のハンドパーツと交換してください。



## ギミック

### 胸部ハードポイントの取り付け方

※説明のために一部パーツを省略しています。

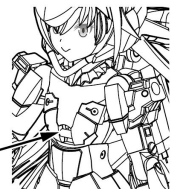


3mm径穴として使用可

G10

G1

3mm径軸として使用可

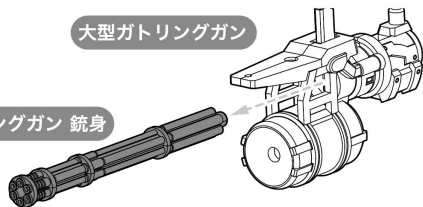


## ガトリングガン、大型ガトリングガンの銃身の交換について

1

大型ガトリングガン

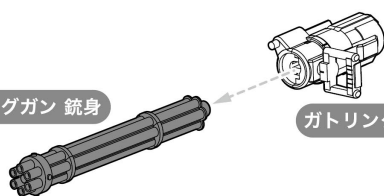
大型ガトリングガン 銃身



2

ガトリングガン 銃身

ガトリングガン

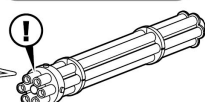


3

〈前から見た図〉

ガトリングガン 銃身

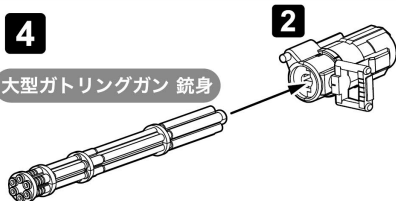
1



4

大型ガトリングガン 銃身

2

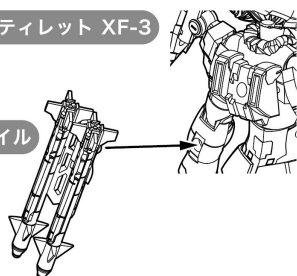


## ミサイルの取り付け方

※反対側の腕にも同様に取り付けできます。説明の為に一部パーツを省略しています。

スティレット XF-3

ミサイル

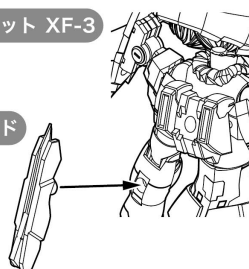


## ブレードの取り付け方

※反対側の腕にも同様に取り付けできます。説明の為に一部パーツを省略しています。

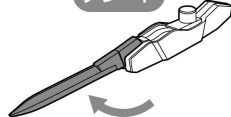
スティレット XF-3

ブレード



## ブレードの展開について

ブレード



## ドローンの分離について

※説明のために一部パーツを省略しています。

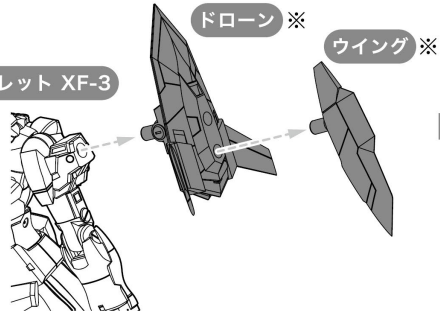
1

※反対側も同様に取り外します。

スティレット XF-3

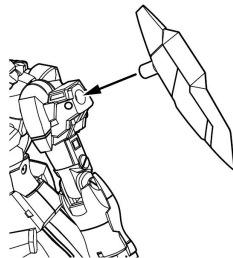
ドローン ※

ウイング ※



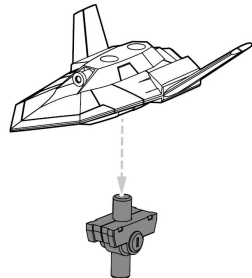
※反対側も同様に取り付けます。

ウイング ※



2

ドローン

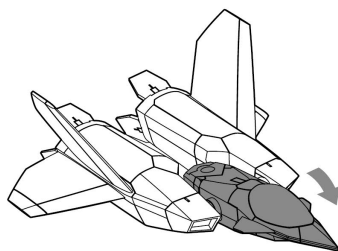
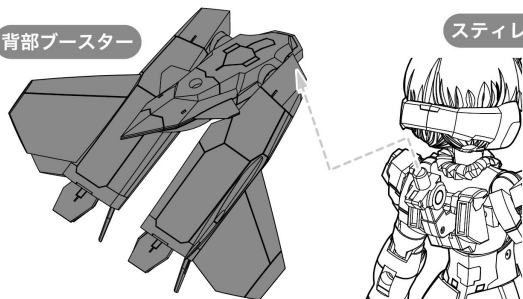


## 背部ブースターの変形について

※説明のために一部パーツを省略しています。

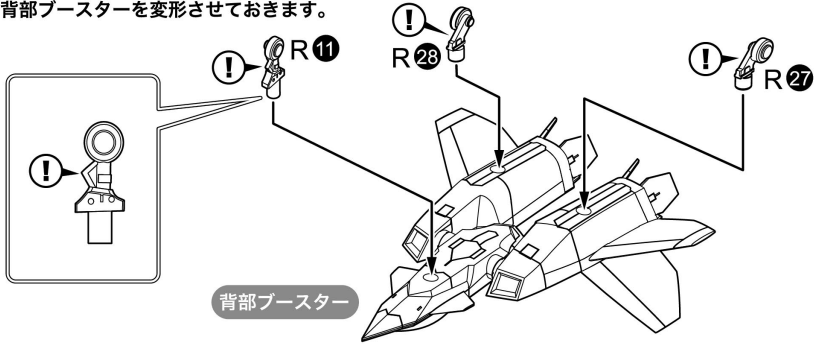
背部ブースター

スティレット XF-3



## ランディングギアの取り付け方

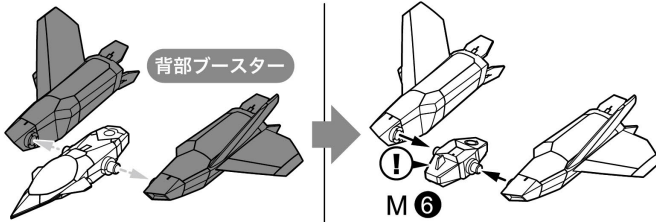
※あらかじめ背部ブースターを変形させておきます。



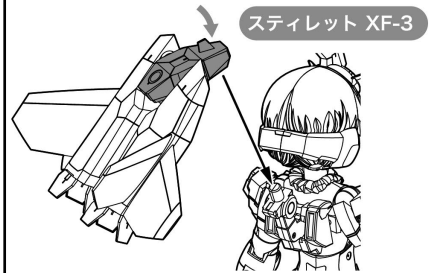
## 背部ブースター(ドローン型)への組み換え方

※説明のために一部パーツを省略しています。

※あらかじめ背部ブースターを「背部ブースターの変形について」を参考に  
変形させておきます。



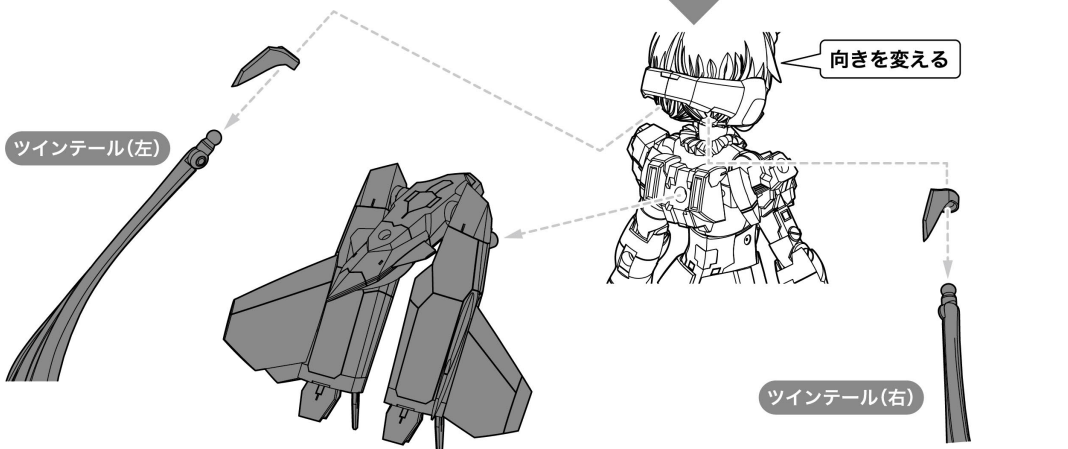
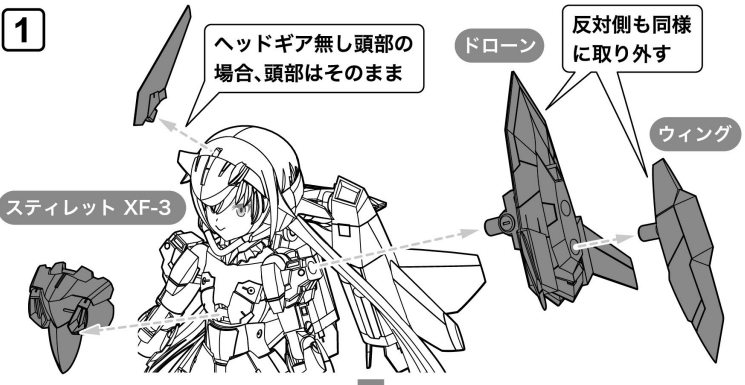
## 〈スティレット XF-3への取り付け方〉



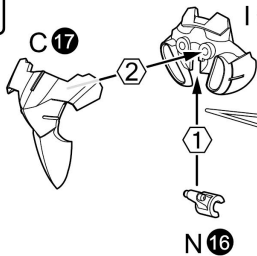
## スティレット状態への組み換え方

※ヘッドギア無し頭部を選択した場合も同様に組み換えることができます。

### 〈完成イメージ〉



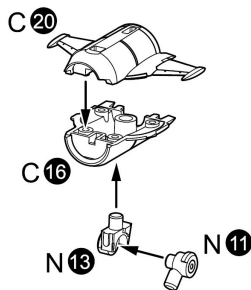
2 | 7 (ブラック)



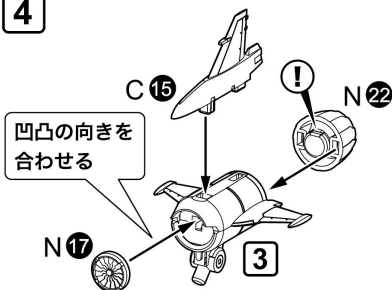
〈N16の取り付け位置〉



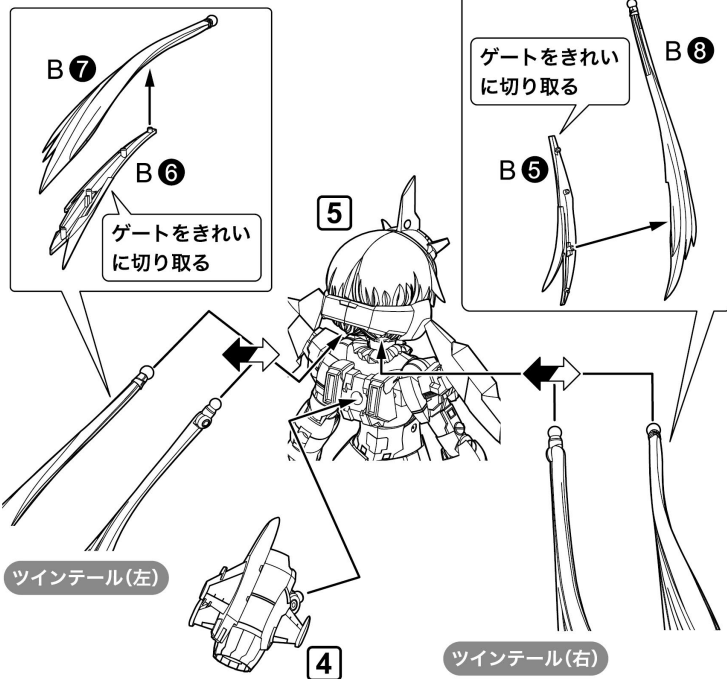
3



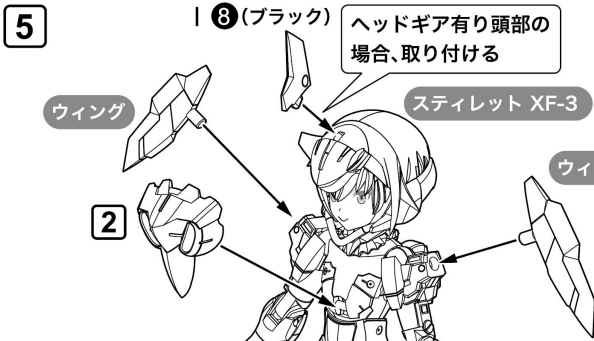
4



6 〈完成〉

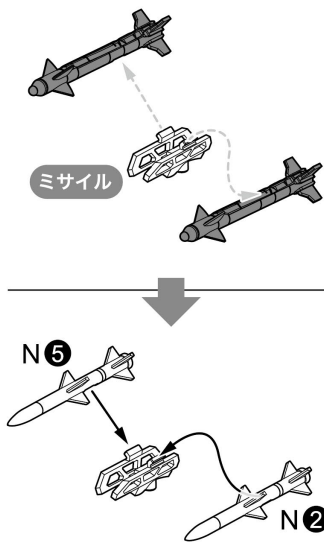


5



### ハンドミサイルの組み立て

※本体へ取り付けの際は「ミサイルの取り付け方」を参考に取付けます。



### 水転写デカールの貼り方

- ハサミまたはデザインナイフ、ピンセット、綿棒などを用意してください。
- デカールを貼る部分の油分をあらかじめ中性洗剤などで拭き取るとしっかりと貼ることができます。



デカールが乾くまで手を触れないようにしてください。

- ①使用するデカールをハサミまたはデザインナイフで台紙ごと切り取ります。
- ②切り取ったデカールを水またはぬるま湯に約10秒程浮かべ、ピンセットで引き上げます。
- ③デカールを台紙からはがし、位置を調整しながら貼り付けます。
- ④貼り付けたデカールの上から綿棒をやさしく押しあて、残っている水分を押し出します。デカール部分が完全に乾けば完成です。

●ざらざらした面や凹凸面、水を吸い込む物（ざらざらした塗装していない木製品等）には貼ることができませんのでご注意ください。

●もし失敗してはがしたい場合は水をたっぷり中含ませたタオル等を 10 分程あてて、軽くこすってください。

### 〈曲面にデカールを貼る際のワンポイント〉

別売りの「デカール軟化剤」を使用することで、デカールが柔らかくなりますので、曲面にきれいに密着させることができます。最後に別売りの「表面仕上げ用コート剤スプレー」をデカールに軽く吹きかけることで、より破れにくい仕上がりになります。

※パーツを取り付ける際には、デカールを貼った面に触れないように注意しながら取り付けてください。

※デカール軟化剤を塗るとデカールが破れやすくなります。貼った後は完全にかくまでデカールに触れないようにご注意ください。余白ができた場合は、パーツの形に沿って切り取るか、内側に折り込んでください。

※「デカール軟化剤」と「表面仕上げ用コート剤スプレー」のご使用の際には、製品説明をよくご確認ください。

# COLOR / DECAL GUIDE

※水転写デカールの貼り方については、本書内「水転写デカールの貼り方」をご参照ください。※余ったデカールは、お好きな位置に貼ってください。  
※デカールの位置を確認して貼ってください。※( )内の番号は反対側の位置に貼ります。

●=Mr. カラーシリーズ(株式会社 GSI クレオス)

1 Mr.カラー / H-1 水性ホビーカラー : ホワイト

■=ガイアカラーシリーズ(ガイアノーツ株式会社)

FG-01 フレームアームズ・ガールカラー : プラスチックフレッシュ

※こちらの塗料は全国の模型店及びホビーショップ等でお買い求めください。  
※塗料の配合比は参考値になります。ご了承ください。

## 髪 ブルー

ベース

- 1/H-1:ホワイト(90%)
- 65/H-15:インディブルー(7%)
- 4/H-4:イエロー(2%)
- 71/H-55:ミッドナイトブルー(1%)

グラデーション

- 1/H-1:ホワイト(72%)
- 80/H-35:コバルトブルー(15%)
- 67/H-39:パープル(8%)
- 71/H-55:ミッドナイトブルー(5%)

## 装甲 ブルー

- 80/H-35:コバルトブルー(65%)
- 1/H-1:ホワイト(20%)
- 14/H-54:ネービーブルー(10%)
- 67/H-39:パープル(5%)

## 腰部インナー縞 ブルー

- 1/H-1:ホワイト(55%)
- 71/H-55:ミッドナイトブルー(30%)
- 80/H-35:コバルトブルー(15%)

## 装甲 ホワイト

- 1/H-1:ホワイト(98%)
- 12/H-52:オリブドラブ(1)(2%)

## 肌

- 111:キャラクターフレッシュ(1)(80%)
- 112:キャラクターフレッシュ(2)(20%)
- ※または
- FG-02:ベースフレッシュ(100%)

## 装甲 ブラック

- 14/H-54:ネービーブルー(50%)
- 71/H-55:ミッドナイトブルー(40%)
- 1/H-1:ホワイト(8%)
- 65/H-15:インディブルー(2%)

## 胸部



④(④)

①=デカール番号

⑦~⑩の選択式

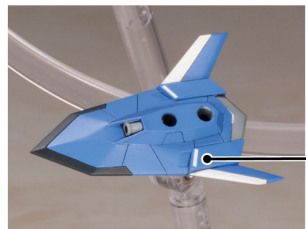


## 通常スティレット形態

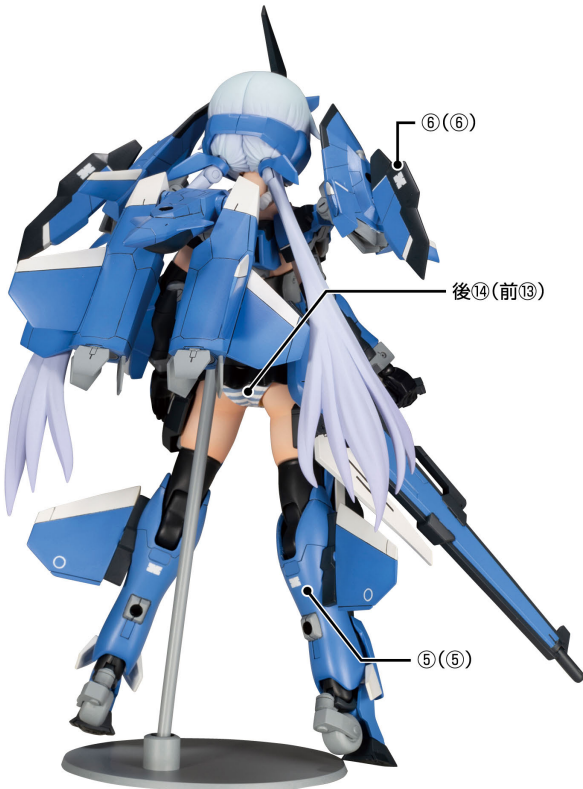


②

## 肩部ドローン



⑫(⑫)



⑥(⑥)

後⑭(前⑬)

⑤(⑤)

# COLOR GUIDE



## 頬紅

頬紅は、ピンク色のパステル〔ヌーベル カラーパステル〕ローズ014)を紙やすり(400番)で紙やすり(400番)で粉にして、短めの筆にとって軽く撫でるようにして彩色します。頬紅の後、頬の白のハイライトを入れるとより再現度が上がります。



島田フミカネ氏デザインの装甲や、柳瀬敬之氏デザインのスマートガン、ミサイル、大型ガトリングガン、ブレード等の武装が付属。

## 背部ブースター(ドローン型)



### ■ インナー・装甲・武器 グレー

- 13/H-53:ニュートラルグレー(40%)
- 1/H-1:ホワイト(30%)
- 72/H-56:ミディウムブルー(20%)
- 41/H-47:レッドブラウン(10%)
- ※または
- FG-04:アーマーグレー(100%)

### ■ 武器 ダークグレー

- 13/H-53:ニュートラルグレー(95%)
- 2/H-2:ブラック(5%)

### ■ ミサイル シルバー

- 8/H-8:シルバー(100%)

### ■ スマートガン イエロー

- 4/H-4:イエロー(85%)
- 1/H-1:ホワイト(10%)
- 51/H-44:薄茶色(3%)
- 58/H-24:黄橙色(2%)

### ■ インナー ブラック

- 14/H-54:ネービーブルー(70%)
- 71/H-55:ミッドナイトブルー(30%)
- ※または
- FG-05:インナーブラック(100%)

※塗装部分は模型用の薄め液で落とすことが可能です。 ※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、お勧めできません。

※POM製パーツ、PVC製パーツは材質上、塗料をはじくため塗装はお勧めできません。

※ラッカー系塗料(溶剤系アクリル樹脂塗料)と、水性塗料(水溶性アクリル樹脂塗料)は混色できませんので、ご注意ください。